

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
解剖学 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大迫正文			実務経験	有	職種	歯学博士				
授業概要											
臨床活動をおこなう上で必要な知識である、「人体の構造」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な構造を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身に付けることが目的である。											
到達目標											
鍼灸の学習を進める上で必要な解剖学的知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の各部の構造的特徴を学び人体に対しての理解を深める。人体の外見から推測できる構造から始まり、体内臓器の理解へと進み、体の内外の構造を立体的に把握し体全体の深い理解につなげる。											
授業方法											
本授業では運動器(骨および筋)の形態的な特徴について学習することを目的とする。身体の象徴的存在として位置付けされる骨学を通して解剖学の基礎を学ぶ。更に、身体の運動を理解するために欠かせない筋の配置を学ぶ。											
成績評価方法											
期末試験及び授業中に復習のための小テストを実施する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書医歯薬出版解剖学											
回数	授業計画										
第 1 回	骨学（骨の機能、全景）										
第 2 回	骨学（上肢 1）										
第 3 回	骨学（上肢 2）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
解剖学 1	
第 4 回	骨学（上肢 3）
第 5 回	骨学（下肢 1）
第 6 回	骨学（下肢 2）
第 7 回	骨学（頭蓋）
第 8 回	骨学（関節・靱帯）
第 9 回	筋学：筋の分類、筋の名称と作用
第 10 回	筋学：筋の名称と作用
第 11 回	筋学：筋の名称と作用
第 12 回	筋学：筋の名称と作用
第 13 回	筋学：筋の名称と作用
第 14 回	筋学：筋の名称と作用
第 15 回	総合授業